# ボールの高さの問題 ⑤（条件がふえる）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

条件がふえても、式をつくって最大・最小を求める

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

xが何か、変域は何かを書き出してから式をつくろう。条件がふえても、式と変域から求めて答えよう。

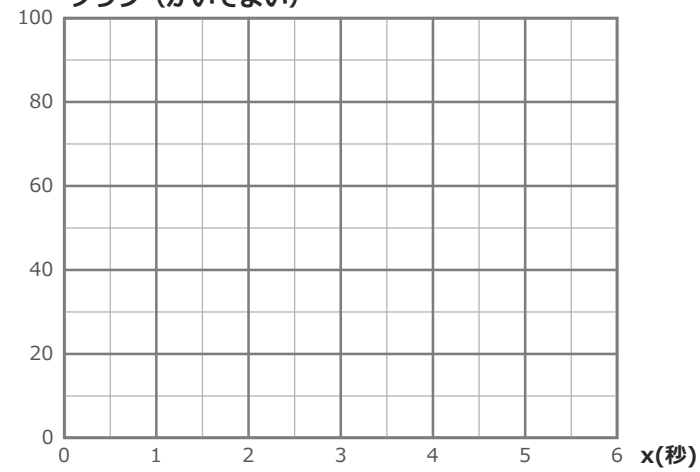
**① 海面から60mのがけの上から、秒速20mで真上にボールを投げ上げます。**
**x秒後の高さymは「はじめの高さ+秒速×x−5x²」です。最高の高さと、海に落ちる時刻を求めなさい。**

(1) x・y・変域　(2) 式と頂点を求める

**(3) 答え** ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

**グラフ（かいてよい）**



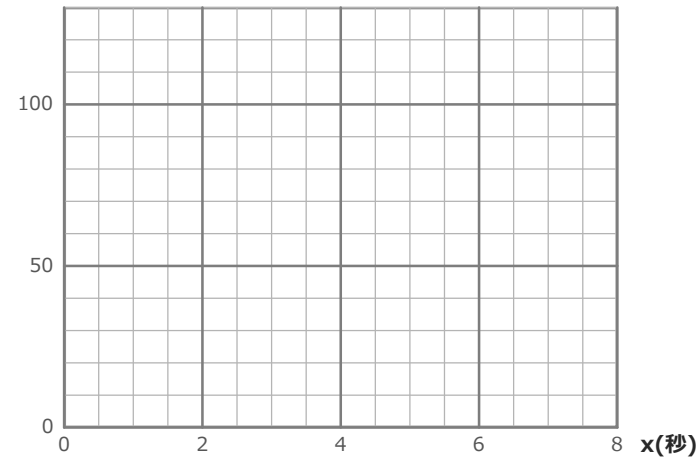

**② Aが地面から真上にボールを投げ上げ、t秒後の高さは50t−5t²mです。Aを投げた2秒後にBを投げます。**
**Bを投げてからx秒後のAの高さymの最大値と、そのときのxを求めなさい。**

(1) x・y・変域　(2) 式と頂点を求める

**(3) 答え** ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

**グラフ（かいてよい）**



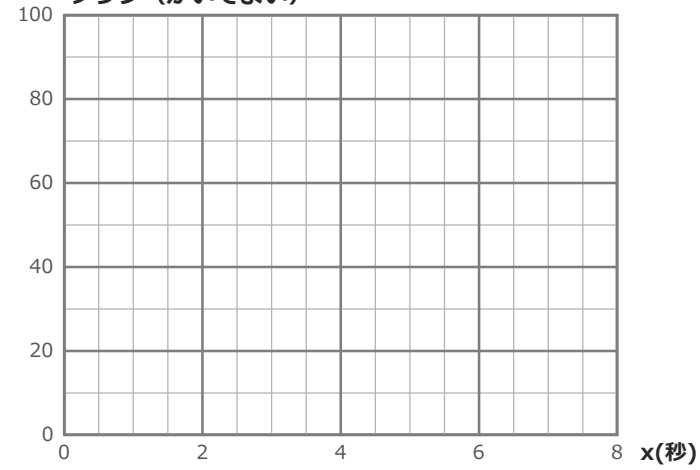

**③ 高さ5mの台の上から、秒速40mで真上にボールを投げ上げます。x秒後の高さymはy=−5x²+40x+5です。**
**ボールが高さ40m以上にある時間は、何秒間ですか。**

(1) x・y・変域　(2) 式と頂点を求める

**(3) 答え** ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

**グラフ（かいてよい）**





いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「二次関数の文章題」のプリント一覧がひらきます